

～より良い未来社会を創造するテクノロジー研究助成～

旭興産グループ研究支援プログラム

旭興産グループの支援を得て、**裏面の対象分野**において、北九州学術研究都市（以下「学研都市」という。）から未来を創造するテクノロジーを生み出すべく、学研都市内の大学・大学院の研究を支援します。

1 補助対象事業

学研都市内に設置された大学及び大学院に所属する研究者で、本補助金への応募の申請を行う日の属する年度において、次の補助金の交付を受けていない者が行う研究開発

- ① 文部科学省の科学研究費補助金
- ② FAIS 研究開発プロジェクト支援事業
- ③ 旭興産グループ研究支援プログラム

(1) 若手研究者ステップアップ支援

以下のいずれかに該当する者が行う研究開発で、斬新、独創的かつ挑戦的で将来の発展が見込まれるもの

ア. 令和3年4月1日現在で博士の学位取得後8年未満の研究者

イ. 令和3年4月1日現在で39歳以下の研究者（昭和56年4月2日以降に生まれた者）

(2) 学研都市研究者特別支援

(1) ア及びイのいずれの要件にも該当しない研究者が行う研究開発

※同一年度の申請は1研究者につき1件とします。

2 補助期間・補助額

補助対象者	補助額	補助期間			
若手研究者ステップアップ支援	各年度の補助額の上限は次のとおりとする。	申請した年度の翌年度から最長3年度間 ※年度ごとの補助期間は4月1日から翌年3月31日まで			
	(単位：万円)				
			R4年度	R5年度	R6年度
	Aタイプ		500	300	200
Bタイプ	200	200	100		
	※研究開発予算に応じていずれかを選択				
学研都市研究者特別支援	各年度の補助額の上限は次のとおりとする。 ・R4年度：200万円 ・R5年度：200万円 ・R6年度：100万円				

※補助額は、予算の事情により減額となる場合があります。

3 補助対象経費（消費税を含みます。）

(1) 物品費 (2) 労務費 (3) その他経費（外注費等）

※大学事務局等が補助事業に伴い支出する経費（間接経費）は対象となりません。

4 対象分野

新しい時代に予見される課題の解決につながるようなテクノロジーの研究

■情報 ■メカトロニクス ■ロボティクス ■AI ■素材開発 ■エネルギー
■バイオテクノロジー ■建築 ■農業 など（分野を問わない）

5 審査について

採択にあたっては、ニーズの妥当性、取組の新規性・独創性、研究開発の実施内容、実施体制の妥当性などについて、総合的に審査します。ただし、1(2)の「学研都市研究者特別支援」については、独自性、先進性、有用性の高い研究の中で、特にICTを活用した研究を優先的に採択します。

※必要に応じてプレゼンテーションによる審査を行う場合があります。

6 採択予定件数

(1) 若手研究者ステップアップ支援：2件程度（A・Bタイプ 各1件）

(2) 学研都市研究者特別支援：1件程度

※旭興産グループが取り扱うIoT機器（groov EPIC）の無償提供が可能

7 公募要領や申請について

公募要領や申請書様式は、9月28日より、下記のホームページでダウンロードできます。公募要領に事業の詳細、申請書の記載方法を説明していますので、ご確認ください。
<http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/asahi.html>

(1) 申請期間

令和3年9月28日（火）～令和3年10月28日（木）

※申請書は、原則として郵送してください。（申請期間最終日の17時まで必着）

(2) 申請先及び問合せ先

公益財団法人北九州産業学術推進機構

イノベーションセンター 産学連携部

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号

TEL(093)695-3006 FAX(093)695-3018

（担当） 宮崎さやか（主任）、宮崎正敏（課長）

《参考》スケジュール

- | | |
|--------------|--------------|
| ・11月中旬～12月上旬 | 書面審査（一次審査） |
| ・12月中旬 | 一次審査結果発表 |
| ・1月中旬 | プレゼン審査（二次審査） |
| ・1月下旬 | 採択（内定通知） |
| ・4月 | 交付決定 |

